

## 北九州革新懇2016年度総会議案

### 1 2015年度活動経過

活動日誌 (2015年7月4日～2016年6月11日)(太字が革新懇関係)

- 7月4日 土 **北九州革新懇2015年度総会**
- 7月7日 火 戦争法案許さない行動委員会事務局会議 18時30分生涯学習総合センター
- 7月10日 金 映画望郷の鐘上映 ムーブ大ホール
- 7月11日 土 戦争法案許さない！北九州集会 勝山公園
- 7月16日 木 小倉駅2時間リレートーク
- 7月20日 月 3党合同街頭演説会 小倉駅
- 7月24日 金 戦争法案許さない行動委員会第3回事務局会議
- 8月1日 土 共同センター小倉駅宣伝行動
- 8月2日 日 北九州弁護士会中村哲講演会
- 8月3日 月 映画戦場ぬ止め上映打ち合わせ
- 8月5日 水 市議会総務財政委員会戦争法案廃案陳情
- 8月6日 木 自民党大家議員事務所・民主党緒方事務所訪問要請行動訪問
- 8月7日 金 公明党議員事務所要請行動
- 8月10日 月 **革新懇ニュースNo.84発行**  
戦争法案許さない行動委員会第4回事務局会議
- 8月16日 日 こどもいのちへいわコンサート ウェル戸畑中ホール
- 8月20日 木 **映画戦場ぬ止め上映実行委員会結成**
- 8月21日 金 戦争法案許さない行動委員会第5回事務局会議
- 8月23日 日 戦争法案許さない！北九州集会
- 8月29日 土 共同センター小倉駅宣伝行動
- 9月5日 土 第2回憲法連続講座
- 9月6日 日 戦争法案反対大集会 勝山公園 14時
- 9月8日 火 **映画戦場ぬ止め試写会 戸畑生涯学習センター**
- 9月11日 金 映画望郷の鐘上映 ウェル戸畑
- 9月12日 土 共同センター小倉駅宣伝行動
- 9月13日 日 地区労連定期大会
- 9月15日 火 **革新懇第1回拡大事務局会議 14時 生涯学習総合センター**  
**北九州革新懇ニュースNo.75 発行**
- 9月17日 木 市民の会第19回幹事会 18時30分 戸畑生涯学習センター
- 9月26日 土 共同センター小倉駅宣伝行動
- 9月29日 火 憲法共同センター運営委員会 10時生涯学習総合センター
- 10月6日 火 **映画「戦場ぬ止め」上映 ムーブ大セミナー室 14時18時**
- 10月9日 金 **映画「戦場ぬ止め」上映 戸畑生涯学習センター**
- 10月10日 土 市民の会第1回市民講座 岡田知弘講演会

10月12日 月 映画「戦場ぬ止め」上映 子どもの館 11時 14時  
 10月14日 水 共同センター運営委員会  
 10月17日 土 共同センター総会  
 10月19日 月 北九州革新懇ニュースNo.76 発行  
 10月30日 金 共同センター運営委員会  
 10月31日 土 革新懇全国交流会 千葉県習志野文化ホール  
 11月1日 日 革新懇全国交流会 千葉県習志野市分散会  
           三上智恵講演会  
 11月7日 土 憲法共同センター第2回総会  
 11月13日 金 共同センター運営委員会  
 11月14日 土 市民の会第2回市民講座 マイナンバー制度学習会  
 11月15日 日 北九州革新懇ニュースNo.77発行  
 11月24日 火 市民の会企画運営委員会  
 11月26日 木 共同センター運営委員会  
 11月28日 土 第3回憲法連続講座  
           志位和夫小倉駅街頭演説会  
 12月2日 水 市民の会事務局会議  
 12月10日 木 共同センター遠泳委員会  
           市民の会第3回市民講座公共施設マネジメント学習会  
 12月12日 土 憲法ネット第11回総会  
 12月14日 月 平和をあきらめない北九州ネット結成総会  
 12月25日 金 北九州革新懇ニュースNo.78発行  
 12月26日 土 共同センター運営委員会  
 1月15日 金 共同センター運営委員会  
 1月16日 土 城野遺跡残す学習会  
 1月19日 火 革新懇第2回拡大事務局会議 14時  
 1月23日 土 共同センターロングラン署名宣伝行動 11時～小倉駅  
 1月25日 月 八幡西革新懇世話人会  
 1月26日 火 市民の会第20回幹事会 18時30分  
 1月30日 土 松本剛講演会  
 2月4日 木 共同センター運営委員会 10時  
 2月5日 金 第180回さよなら原発金曜行動  
 2月6日 土 原発なくそう原告10000人フェスティバル 福岡国際会議場  
 2月12日 金 第181回さよなら原発金曜行動  
 2月13日 土 共同センター森英樹講演会「戦争法廃止への展望」  
 2月14日 日 アベ政治を許さない2.14集会  
 2月15日 月 北九州革新懇ニュースNo.79 発行  
 2月18日 木 革新懇第3回拡大事務局会議 14時  
 2月19日 金 第182回さよなら原発金曜行動  
           戦争法廃止宣伝行動  
 2月20日 土 市民の会第4回市民講座 下関北九州道路問題シンポ  
           NHKを考える福岡の会発足総会

- 2月26日 金 第183回さよなら原発金曜行動  
共同センター運営委員会 10時
- 2月27日 土 市議団市政懇談会
- 3月4日 金 第184回さよなら原発行動
- 3月9日 水 大西広日中講演会
- 3月11日 金 第185回さよなら原発行動
- 3月12日 土 **革新懇第1回世話人会**
- 3月13日 日 さよなら原発北九州集会 勝山公園
- 3月15日 火 **北九州革新懇ニュースNo.80 発行**
- 3月18日 金 第186回さよなら原発行動
- 3月25日 金 映画「15の夏」上映ムーブ  
第187回さよなら原発行動  
**革新懇九州ブロック交流会 県革新懇事務所**
- 3月26日 土 城野遺跡「石棺墓絵画の謎を解く」講演会
- 4月1日 金 第188回さよなら原発金曜行動
- 4月2日 土 共同センター第2回ロングラン宣伝
- 4月6日 水 映画「15歳の夏」上映 ウエル戸畑
- 4月8日 金 第189回さよなら原発金曜行動
- 4月9日 土 憲法連続講座 朝隈弁護士 戸畑生涯学習センター
- 4月10日 日 女性の会戦争法廃止宣伝行動
- 4月15日 金 **北九州革新懇ニュースNo.81 発行**
- 4月15日 金 第190回さよなら原発金曜行動
- 4月16日 土 憲法共同センター戦争法街宣  
**戸畑革新懇第6回総会**
- 4月19日 火 安保法制廃止を求める北九州集会 小倉駅
- 4月22日 金 第191回さよなら原発金曜行動
- 4月23日 土 市民の会第5回市民講座「介護問題シンポ」 ムーブ
- 4月28日 木 市民の会企画運営委員会
- 4月29日 金 第192回さよなら原発金曜行動
- 4月30日 土 憲法共同センター戦争法街宣
- 5月1日 日 第87回統一メーデー
- 5月3日 火 憲法集会
- 5月6日 金 第193回さよなら原発金曜行動
- 5月10日 火 若松革新懇響灘140基風車問題学習会
- 5月13日 金 第194回さよなら原発金曜行動
- 5月14日 土 市民の会第21回幹事会 ムーブ小セミナー  
**八幡西革新懇第4回総会**
- 5月15日 日 第53回北九州母親大会 門司  
**北九州革新懇ニュースNo.82 発行**
- 5月19日 木 平和をあきらめない北九州ネット街宣集会
- 5月20日 金 第195回さよなら原発金曜行動
- 5月21日 土 **革新懇第33回全国総会 東京**

5月22日 日 アベ政治を許さない in 福岡集会  
5月26日 木 全国革新懇結成35周年記念日  
5月27日 金 第196回さよなら原発金曜行動  
5月29日 日 日本共産党演説会  
6月3日 金 第197回さよなら原発金曜行動  
6月4日 土 小倉南革新懇第6回総会  
6月5日 土 6・5全国総がかり大行動  
6月10日 金 第198回さよなら原発金曜行動  
6月11日 土 北九州革新懇2016年度総会

## 2 2015年度北九州革新懇活動総括

安倍政権は、これまでの自民党政権と違って、憲法を平然と破壊する独裁政治に進んでいます。一方国民の闘いは、2月19日、5野党合意で戦争法廃止を中心に、共通目標を掲げ、32の一人区すべてで候補者の統一を実現するなどかつてない情勢を作り出しています。

安倍暴走政治と対決し、立憲主義・民主主義・平和主義の新しい政治を求める国民運動が高揚する中で、革新懇は結成35周年を迎え、北九州革新懇も活動再開後15周年を迎えました。

### 1) 憲法改悪反対の闘い

戦争法反対の闘いは、かつてない国民的大闘争に発展しました。それは、①全労連、新婦人など革新懇賛同団体の結集した「憲法共同センター」と平和フォーラムなどの「戦争させない1000人委員会」や「解釈で憲法を壊すな！ 実行委員会」などが総がかり行動実行委員会に結集し、そこに、②SEALDS、安保法制に反対するママの会、学者の会などが市民として自発的に結集し、さらに、③憲法学者、歴代内閣法制局長官などの専門家が広く大合流したことによるものです。

北九州でも、昨年の「戦争法案を許さない北九州行動委員会」の結成から、一回り大きな「平和をあきらめない北九州ネット」の結成へと発展し、毎月19日の宣伝行動、総がかり行動委員会が呼び掛けた2000万統一署名の取り組みなどの闘いが継続しています。2月13日には、憲法共同センターとして、憲法学習と共に2000万統一署名行動の経験交流会も開きました。また、月2回の小倉駅での宣伝行動も継続しています。2000万統一署名は、6月8日現在102,546筆となっています。

### 2) 沖縄に連帯する映画「戦場ぬ止み」の上映と三上智恵講演会の取り組み

6月20日(土)、門司の土砂を辺野古基地建設の埋め立てに使わせないための闘いとして「辺野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会が結成されました。参加団体は、いのちと未来をみつめる会・松ヶ江、大手町九条の会、・北九州いのちと自然を守る会 など19団体で北九州革新懇も参加しています。また、映画「標的の村」に続き、三上智恵監督の講演と映画「戦場ぬ止み」の上映を、北九州連絡協議会と北九州革新懇の共催で取り組み、小倉、戸畑、八幡の3か所で参加者は85人、小倉北区商工貿易会館を会場の講演会参加は250人で、大成功でした。

### 3) 革新懇全国交流会への参加

2015年度の革新懇地域・職場・青年革新懇全国交流会は、10月31日、11月1日、千葉県習志野市で開催され、各地から1600人を超える人が参加しました。会場ホールは満席で、ロビーにも傍

聴席が設けられる盛況ぶり、「戦争法廃止の政府」実現へ革新懇が今こそ底力を発揮しようと草の根の取り組みを交流し、決意を固めあいました。北九州からは、小倉南革新懇2名、若松革新懇1名、八幡西区革新懇2名、戸畑革新懇1名、北九州革新懇1名の計7名が参加しました。今年度も開催が決まれば、多数の参加を目指します。

#### 4) 市民の会活動との連携

北橋市政は安倍政治に追随するばかりか、アベノミクスの地方版である「地域創生」を率先して推進しています。平和とくらしを守る北九州市民の会では、この間当面する市政の問題点を解明するために、5回の市民講座を開催してきました。(第1回岡田知弘講演会(10/10)、第2回マイナンバー制度学習会(11/14)、第3回公共施設マネジメント学習会(12/10)、第4回下関北九州道路問題シンポ(2/20)、第5回介護問題シンポ(4/23))。

来年初めには市議会選挙、2年後には市長選挙です。今後の市民の会活動の前進には、各区の区民の会活動の発展が不可欠です。各区革新懇がその中心となって運動の展開をめざさなければなりません。

#### 5) 革新懇事務所ボヤによる事務所再建カンパのとりくみ

カンパ20万円目標に取り組み、8月末日現在、5団体(戸畑・八幡西・小倉南各革新懇、女性総合法律事務所、北九州第一法律事務所)と個人27人で、計270000円のカンパをいただきました。ありがとうございました。

#### 6) 北九州革新懇ニュースの発行

No.74～82まで発行し、8回のインタビュー記事を掲載しています。

No.74(8/10) No.75(9/15) No.76(10/19) No.77(11/15) No.78(12/25) No.79(2/15) No.80(3/15) No.81(4/15) No.82(5/15)

各号のインタビューは下記のとおりです。

No.74 南 嘉久(みなみよしひさ)氏 (福岡県原爆被団協事務局長。福岡被爆二世の会会長)

No.75 石井 方子(いしいまさこ)氏 (八幡東区九条の会・事務局長)

No.77 上西創造(うえにしそうぞう)氏 (キリスト者・9条の会会長、曾根9条の会代表)

No.78 三原 泰尚(みはらやすひさ)氏 (九州玄海訴訟原告)

No.79 竹下秀俊(たけしたひでとし)氏 (福岡県革新懇代表世話人、おりお9条の会代表)

No.80 大平 剛(おおひらつよし)氏 (北九州市立大学外国語学部教授)

No.81 平橋芳雄(ひらはしよしお)氏 (ムツゴロウ動物病院前院長、若松9条の会世人)

No.82 西垣 敏(にしがきさとし)氏 (九州工業大学教授、戸畑革新懇代表世話人)

#### 6) 北九州革新懇ホームページの公開と更新について

北九州革新懇のホームページ( <http://kacusinkon.at-ninja.jp/> )更新を継続し、最新ニュースと活動状況を知らせていくことに努めます。

### 3 各区革新懇の活動報告

#### 小倉南革新懇の活動報告

小倉南革新懇は、北九州革新懇(2005年11月12日結成)の方針として、各区に革新懇を作ろうとの呼びかけに応え、2010年10月23日結成総会を行いました。昨年6月行った第5回総会には68名の方が参加、沖縄の真栄里氏より「オール沖縄の闘い」について講演していただきました。改めて革新統一・一点共闘の前進に確信を深めました。

総会以降は、毎月1回の事務局会議を行い、3ヵ月に1回の定例学習会や北九州革新懇ニュースのインタビュー記事の投稿、北九州革新懇主催の行事にも積極的に参加し、共に行動してきました。私たちは、引き続き全国の仲間とともに「戦争法廃止」「野党は共闘」の運動を進めるとともに、平和・民主・革新の日本をめざす革新懇運動の前進のために全力を上げます。

#### (1) 北九州共同センター「戦争法案反対」統一行動に参加

7月16日、「日本を海外で戦争する国」に作り変える戦争法反対の集会在小倉駅前で行われ、小倉南革新懇からも多くの方が参加しました。全体で200名近くの市民が参加、憲法9条のもとで「集団的自衛権」は行使させないと抗議行動を行いました。

引き続き行われている「毎月の19日行動」にも参加してきました。

#### (2) 小倉南「9条の会」と小倉南革新懇で「戦争法反対」宣伝と署名

小倉南区西部9条の会と小倉南革新懇は、昨年7月26日、17時～18時まで守恒サンリブ前で戦争法反対の宣伝・署名行動を行い、23人が参加。日本共産党の藤沢市議も参加して訴えました。大学生とも対話になり、14筆の署名が寄せられました。引き続き行われた8月15日には22名が参加、署名18筆でした。10月からは毎月9日を宣伝と署名の日と決めて(17時15分～17時45分)2016年の5月まで定期的に行ってきました。(署名数は昨年7月～今年5月で107筆)

#### (3) 定例学習会「安倍政権は日本をどのように変えようとしているのか」

9月26日(土)女性合同法律事務所、里本麻衣弁護士を講師に「安倍政権は日本をどのように変えようとしているのか」と題して講演していただきました。当日は藤沢市議「市議会報告」、たかせ県議「県議会報告」、田村貴昭衆議院議員に「国政報告」を併せて行い、国会で戦争法案が強行採決された最新情報や消費税問題など学習しました。学習会には52名の方が参加しました。

#### (4) 北九州革新懇の行事に参加

☆映画「戦場ぬ止み」上映会(10月6日・ムーブ)延べ685名参加

☆三上智恵講演会250名が参加

北九州革新懇主催による、映画「戦場ぬ止み」上映会が八幡・戸畑・小倉の3つの会場で行われ、10月31日の小倉会場は、昼148名、夜77名が参加し、目標200名を大きく上回りました。3会場合計で685名が参加し、沖縄に連帯するカンパも10万円以上が集まりました。

11月1日の三上智恵講演会にも250名が参加しました。

#### (5) 全国革新懇交流集会(千葉県)(10月31日～11月1日)2名参加

「草の根から、戦争する国づくりを許さず、新しい政治を求める共同を」と名を打って、千葉県習志野市で全国革新懇交流集会が行われました。小倉南革新懇から黒坂事務局長、村岡さんが参加しました。多くの方から代表派遣カンパ(53,000円)をいただきました。ありがとうございました。北九州革新懇からは7名が参加しました。(1月23日の定例学習会で報告)

#### (6) 訪問インタビュー「キリスト者九条の会」上西創造氏(10月20日)、

北九大教授 大平剛氏(3月2日)

北九州革新懇ニュース(2015年11月号)のインタビュー記事作成のため、10月20日小倉南区東貫の上西創造氏の自宅を有馬、黒坂で訪問しました。上西さんのお父さんはクリスチャ

ンで、姉や弟も子供の時に洗礼を受け、小倉北区の日本キリスト教会に親子2代にわたって所属、毎週日曜日には教会に行っているとのこと。また、2010年「曾根9条の会」を結成、第1月曜日に下曾根南口で宣伝と署名を行っているそうです。

ニュース(2016年3月号)掲載のインタビューは「アベ政治をゆるさない」と19日行動に参加している、北九州市立大学の大平剛氏を(3月2日、有馬、黒坂)訪問、最近の学生の自主的な取り組みや、今後の展望について伺いました。

#### (7) 定例学習会「公共施設マネジメント」とは(1月23日)

1月23日(土)小倉南区では当日大雪が降り寒い日でしたが、藤沢市議に講師をお願いし「公共施設マネジメント」について学習しました。北九州市は、2055年度までに、市営住宅、学校、スポーツ施設などの公共施設の延べ床面積20%以上削減する公共施設マネジメント計画素案を発表し、小倉南区でも、地域生涯学習センターの削減や、朽網、紫川河畔プール、庭球場などの廃止が検討されています。藤沢市議は八幡市民会館や図書館の削減など市民の反対を押し切って公共施設を削減するという「公共マネジメント」について詳しく報告していただきました。当日の学習会の参加者から「公共施設が市民のために利用され、生涯学習になるようお願い、目を光らせていかなければならないと思います」の感想文も寄せられました。

#### (8) 「城野遺跡」学習会の取り組み(城野遺跡の現地保存を進める会主催)

1月16日(土)小倉南区生涯学習センターの学習会(講師:野末純一福大教授・九州考古学会会長)に引き続き、3月26日(土)小倉北区生涯学習センターで設楽博巳東京大学教授の講演がありました。「城野遺跡の現地保存をすすめる会(万田守会長)主催」でしたが、小倉南革新懇にも協力要請があり、多くの方が参加しました。当日は北九市内外から180名の方が参加、遺跡保存について関心の高いことが示されました。

### 若松革新懇の活動報告

### 八幡西革新懇の活動報告

八幡西区革新懇は、この1年(2015年度)世話人会を10回開催し、事務室会議も随時に開き、昨年の《総会》で決めた活動方針の具体化へ向けて取り組んできました。

#### (1) 安保法制(戦争法)の廃止を求める運動

一昨年、集団的自衛権の行使容認を閣議決定した安倍政権は、昨年9月19日「戦争法」を強行採決で成立させた。これで日本は海外で戦争する国となり、自衛隊が殺し殺されることとなります。

革新懇は、「戦争法ストップ八幡地区実行委員会結成」から関わり7/25八幡地区集会からはじめ、黒崎駅前を主に展開した宣伝・署名行動に積極的に取り組み、さらに強行成立後の「戦争法」廃止を求める宣伝・署名行動も取り組みを強めています。

革新懇は、憲法を破壊する安倍政権を倒し、戦争法廃止を求め一層奮闘しなければなりません。

#### (2) 原発再稼働を許さず原発ゼロをめざす運動

「さよなら原発西連絡会」は、毎月11日、黒崎駅前、また小倉駅前の宣伝と署名行動等を粘り

強く展開してきた。さらに6/7九州3万人集会・2/2玄海原発原告1万人フェスティバル・3/13北九州集会や「学習会」にも積極的に参加してきた。

福島原発事故から5年、未だ故郷に帰れない多くの被災者が苦しんでいます。原発再稼働に国民世論は反対です。「原発ゼロを求めるメッセージパンフ」を活用し宣伝行動を強めます。

### (3) 辺野古新吉建設反対・平和な沖縄をめざす運動に連帯しよう

一昨年は、映画「標的の村」の上映を成功させ、その力で沖縄に赴き現地の闘う仲間と支援・交流し連帯行動を重ねました。

昨年10月は、「戦場ぬ止み」の上映と監督「三上智恵」さんの講演会は、革新懇と辺野古埋め立てに反対する北九州連絡協議会との共同で取り組み成功させました。

普天間基地撤去・辺野古新基地建設をストップさせる闘いと世論を一層大きく広げましょう。

### (4) 「革新懇全国交流会」に1616人が結集(八幡西革新懇代表2名が参加)

10月31日～11月1日 千葉で《地域・職場・青年革新懇全国交流会》が開かれた。

問題提起『一点共闘で政治は変えられる』などを受け、戦争法廃止・民主主義・くらしの問題等で全国の仲間と交流を深めることができた。

### (5) 菊地恵楓園(ハンセン病療養所)訪問活動

### (6) 北九州革新懇ニュースインタビュー活動の取り組み

石井法子さん(八幡東区9条の会事務局長)

竹下秀俊氏(折尾9条の会代表・元九州共立大教授)

### (7) 八幡西革新懇ニュースの発行

### (8) 会員拡大・全国革新懇ニュース

## 戸畑革新懇の活動報告

戸畑革新懇は2015年6月20日の第5回総会以後、つぎのような活動に取り組んできました。

### (1)戦争法案ストップ、つづく戦争法＝安保法制の廃止を求める活動。

・前回総会で当面の第一の課題として「戦争法案」強行を阻止する活動に全力をあげることを決め、その具体化と実践に取り組みました。日本共産党戸畑区委員会と戸畑革新懇の呼びかけで6月に「戦争法案ストップ！戸畑共同委員会」を結成。以後9月19日の参議院での法案強行まで、毎週金曜日の宣伝・署名行動、戸畑共同委員会の独自ポスター「戦争法案ストップ！」の作成・張り出し、宣伝カーの運行、25か所の寺院・教会など宗教者への共同の呼びかけ、「9.14 緊急街頭アピール行動」などに取り組みました。

・9月19日の戦争法案強行採決以後、たたかいは戦争法廃止を求める新たな段階に移りました。10月2日「戦争法案ストップ！戸畑共同委員会」は、名称を「戦争法廃止！戸畑共同委員会」とあらため運動を継続、前進させることを決めました。運動を中心に、「戦争法の廃止を求める統一署名」にすえ、現在進行中です。この間、毎月第一金曜日と「19日の行動」——宣伝・署名行動を戸畑駅前でも継続して行ってきました。宣伝カーの運行も継続し、12月3日から毎月「3日の日」には「浅生公園」で、「アベ政治を許さない」のスタンディングに取り組んでいます。今年1月には、労組5、病院・医院23、寺院15、生協2など45カ所を訪問、戦争法廃止の2000万「統一署名」への協力を申し入れました。

・2000万「統一署名」は、現在戸畑区で(5,357)筆となっています。5月3日の憲法記念日に向けて、目標達成のために力をつくします。

## (2)原発ゼロ・沖縄の新基地建設反対・消費税 10%増税中止などの活動。

・「原発ゼロの日本」をめざし、毎月 11 日戸畑駅前で「原発からの撤退を求める署名」「鹿児島・川内原発の再稼働反対の署名」に取り組んできました。東日本大震災・福島原発事故から 5 年目となる今年 3 月 11 日の宣伝・署名行動は、通算で 51 回目。「脱原発をめざす戸畑の会」代表の鍬塚さと子さんらが署名への協力をよびかけ、45 分間でいつもの月の「11 日行動」より多い 57 人の人たちが署名に応じてくれました。

・「消費税廃止戸畑各界連絡会」の毎月 24 日の宣伝・署名行動——消費税 10%増税中止を求める取り組みに協力してきました。

・沖縄・辺野古への新基地建設に反対する運動の一つとして、映画「戦場ぬ止み」に上映に取り組み、10 月 9 日の戸畑の 2 会場にあわせて 120 人が映画を鑑賞しました。上映の収益金の 10223 円は沖縄連帯の活動に生かすことにしています。

## (3)「北九州革新懇ニュース」のインタビュー、革新懇会員と読者の拡大。

・北九州革新懇ニュース 8 月号、12 月号の「インタビュー」にそれぞれ戸畑区から南嘉久福岡県被団協事務局長、玄海原発差し止め訴訟の原告・三原泰尚さんが登場。

・前回総会以後、2 名の革新懇会員・「全国革新懇ニュース」読者が増えました貴重な成果です。

# 4 2016年度北九州革新懇活動方針

## 1) 革新懇運動をめぐる情勢と活動方針

### ① 戦争法を廃止し、憲法を守りいかす闘い

安倍首相は、公然と「明文改憲」を打ち出し、参院選挙で補完勢力を含めて改憲発議に必要な3分の2以上の議席を狙っています。それは、安倍政権が戦争法を強行し、戦争できる国にしましたが、これだけでは、安倍首相の思惑通りに戦争できる国にはならないと安倍首相自身が良く知っているからです。9条だけではなく、日本国憲法は全体が戦争しない国家を前提に作られています。今でも自衛隊は軍隊ではありませんし、軍法会議もありません。従って憲法全体を変えなければ戦争する国にはなれないからです。

改憲勢力の最大の弱点は、改憲をめざす国民運動がないことです。これまでも自民党の改憲策動を9条の会などの運動で断念させてきました。そこで改憲勢力は、最近、「国民会議」とか「美しい日本の憲法をつくる国民の会」などが1000万人署名に取り組み、また、地方議員の組織に力を注いでいます。「憲法改正の早期実現を求める意見書」を地方議会の32都府県、55市区町村で採択したと発表しています。

北九州市にも日本会議北九市議会議員支部があります。また、この近辺では、行橋市、遠賀町、芦屋町で意見書採択が成立しています。これらの策動も注意深く見ておかなければなりません。

- 戦争法廃止の実現へ野党共闘を守り発展させ、参議院選挙の勝利と解散総選挙も言われる情勢のもとで、総選挙での野党統一候補者づくりに奮闘する必要があります。
- 革新懇は、「憲法共同センター」をはじめ各団体と力を合わせて「総がかり行動」に積極的に参加し、広範な市民との共同を追求します。2000万署名を必ず達成するために、6月30日まで全力で取り組みます。

- 「9条改正反対」は68%(5月3日朝日新聞世論調査)と国民の多数です。自民党の改憲案の危険な正体を広く市民に宣伝・学習しなければなりません。
- 「戦争する国づくり」で軍事費はついに5兆円を突破し、社会保障費を圧迫しています。「戦争する国づくり」とくらしの破壊は一体の問題です。従って各分野の命とくらしを守る切実な要求の実現を目指す運動は「戦争する国づくり」との闘いなくしては実現できません。この立場から諸要求実現の闘いに奮闘します。

## ② 辺野古新基地建設阻止と「辺野古埋め立て土砂搬出反対闘争について

6月5日投開票された沖縄県議選(定数48)は、「オール沖縄」の翁長雄志知事を支える与党が27へ議席を増やし、過半数を確保しました。安倍晋三政権が県政与党の過半数割れを狙い、大激戦が展開されるなか、与党が過半数を確保したことは、「新基地ノー」の揺るがぬ県民の意思を改めて示したもので、安倍政権は選挙結果を直視し新基地建設をきっぱり断念すべきです。ところが菅義偉官房長官は「政府の考え方に変わりはない」とあくまで辺野古新基地建設の推進を表明しました。これほど民意に逆らう姿勢はありません。沖縄県議選に続き参院選でも、戦争法を強行し新基地建設をこり押しする安倍政権に厳しい審判を下すために引き続き奮闘します。

昨年6月結成した辺野古埋立土砂搬出反対北九州連絡協議会は、10月に全国組織と共同で、西日本各地からの辺野古埋立て用土砂採取計画の撤回を求める署名52,429筆を、安倍晋三首相に提出しました。

土砂採取予定地とされる全ての県で、搬出に反対する住民・市民団体が結成されました。現在、辺野古土砂全国協議会は18団体が参加し、個人会員も増えつつあります。

大量の土砂採取は、持ち出される側にとって地域の山・川・海などふるさとの環境や景観の破壊をもたらします。辺野古と大浦湾の海は、豊かな生態系を有している海域として世界的にも評価され、まさに「国民共有の財産」となっています。この宝の海への大量の土砂搬入は、辺野古と大浦湾を回復不可能なまでに破壊することであり、しかも外来種が混入すれば、生態系、そして農業・漁業などへの影響も避けられません。そして何よりも、辺野古新基地建設は単なる普天間基地の代替施設ではなく、海空両用の最先端の軍事機能を有する基地の新設増強であり、耐用年数200年の基地を半永久的に固定化すること。決して沖縄の基地負担軽減にはなりません。沖縄と全国が連帯・連携し、「埋め立て用土砂搬出、辺野古新基地建設」ストップの声を日本全土に響かせていくために、さらに力を合わせて奮闘します。

## ③ 表現・報道の自由とNHK問題について

高市早苗総務相は、2月8、9両日の衆院予算委員会で、「放送法4条違反」を理由に電波法76条に基づいて電波停止をする可能性があると言及。9日の審議では、憲法9条改悪に反対する見解を相当時間繰り返した場合も電波停止の可能性は否定できないのかとの問いに、可能性を否定しませんでした。こうした憲法違反の高市発言に対して、国民の間から鋭い批判の声が相次ぎ、26日には著名な民放テレビキャスターが記者会見し、「表現の自由を保障する憲法や放送法の問題に反する。私たちは驚き、怒っている」とする非難声明を発表しました。

日本の「表現の自由」を調査するため来日した国連人権理事会のデービット・ケイ特別報告者は4月19日、放送局への停波命令の可能性に触れた高市早苗総務省の発言などによって、日本のメディアの独立性が脅かされているとの認識を示しました。また、国際ジャーナリスト団体「国境なき記者団」は、4月20日、各国の報道の自由度に関する2016年の調査結果を発表しました。日本は180国中72位と去年の61位から順位を落としました。報告書は日本の報道の現状について、「公共放

送が含む多くのメディアが首相の意向を押し量り、自主規制にあまんじている」と指摘しました。NHK を監視・激励する視聴者コミュニティ共同代表の醍醐聡(東大教授)は、「NHK の解説の異常さに唖然としている。安倍政権に不都合な事実は伝えない、国会審議の中身もまともに伝えず、独自の調査報道もしない」と言っています。こうしたもとで、2月20日、NHK の報道姿勢がおかしいと思う市民が集まって「NHK を考える福岡の会」が発足しました。県段階で24番目の結成でした。会は昨年9月から福岡放送局への要請行動や街頭宣伝の積み重ねの上での結成に至りました。北九州段階でも結成に向けた活動を開始する予定です。

#### ④ 市民の会活動との連携について

北橋市長は、昨年2月に策定した「北九州市行財政改革大綱」にそって、「北九州市行財政改革推進計画」をとりまとめ、住民自治と市民生活を無視した暴走市政が推進されています。「市民の会」は、北橋暴走市政に対決し、市民要求を掲げた運動を取りまとめ、市民のための新しい市政を勝ち取る市長選挙を見通して闘いの構築に取り組んでいます。

市民講座型の学習活動と、公共施設マネジメントによる公共施設の削減計画との対決が当面の中心課題と位置づけ、各区区民の会の再結成を目指しつつ運動を準備しています。城野遺跡存続運動や八幡市民会館・図書館存続の運動は、存続の合理的・科学的根拠を学習し、確信を持った粘り強い切実な運動として発展していますが、その中で革新懇も一定の役割を果たしています。若松区の大型海上風力発電問題の取り組みも若松区民の会・若松革新懇の共同の取り組みで始まっています。各区革新懇がこれらの運動の中心的役割を發揮することが求められています。

#### ⑤ 全国革新懇結成35周年・北九州革新懇活動再開15周年記念行事の取り組みについて

- ① 6年前の2010年11月12日、北九州革新懇は『全国革新懇結成30周年・北九州革新懇運動再開10年記念「音楽と講演の夕べ」』を戸畑文化ホールで約500名の参加で開催しました。内容は、女優の黒田福美さんが「日韓交流と私」、日本共産党副委員長の緒方靖夫さんが「期待される革新懇の役割」と題した二人の講演でした。「予想以上に良かった」「感動した」「よかったネ」と言う感想のように、参加者に心地よい感動を与えた講演会として成功させました。
- ② 今年2016年、全国革新懇結成35周年を迎えます。そこで、「全国革新懇結成35周年・北九州革新懇活動再開15周年記念行事」をこの秋に開催したいと思います。前回と同様に賛同団体と実行委員会を結成して大型の文化講演行事に取り組みます。

## 2) 具体的な活動の提案

- ① 北九州革新懇の活動は、小倉南・若松・八幡西・戸畑の各区革新懇の活動が中心となっています。従って、結成されていない小倉北区での結成、門司革新懇の再開、八幡東区革新懇の組織整理が喫緊の課題です。地域で、自主的に革新懇運動が発展していくことが、革新3目標を達成していく基本です。7行政区での革新懇結成と発展に全力を尽くします。
- ② 学習会活動を他団体との共催等で活発化し、ともに楽しく学び合う革新懇運動をめざします。
- ③ 毎年開催されている革新懇地域・職場・青年革新懇全国交流会には、今年も複数での参加を今から準備していきます。
- ④ 全国革新懇ニュースから学び、開始したインタビュー記事の掲載は、今年度引き続き取り組みました。その結果、No.745(2015年8月)からNo.82(2016年5月)まで8回各区革新懇の奮闘で、継続掲載することができました。対象者も一段と広がっています。今後もこの活動を新た

な共同の広がりの重要な活動として継続し、読んで楽しいニュース発行をしていきます。

- ⑤ 世話人会議は、一昨年2回の開催にとどまったことを踏まえて、「今年度は、3ヶ月に一回の世話人会」を目標にしましたが、1回の開催にとどまりました。回数、参加者の増加は引き続き課題となっています。今年も多数の世話人が参加できるように工夫して、豊かな議論が展開できる世話人会をめざします。
- ⑥ 北九州革新懇ホームページの充実を図っていきます。インターネットの活用が選挙期間にも開放されている今日、SNSなどネットの活用は、ますます大事な活動となっています。今期も、ニュースや活動状況を公開し、見て楽しいホームページづくりを目指します。各区革新懇のホームページづくりも目標にして、相互にリンクし、情報を共有・交流できる方向を目指します。
- ⑦ 長期的な目標として、未来をにう青年革新懇づくりをめざすべきです。青年が関心を持つような学習会や活動のあり方を工夫して、青年との対話を重視していきます。

## 5 役員体制

- ① 現在の役員の再任を基本とし、留任の意志を確認する
- ② 各区革新懇から2名の選出枠を確保する

1	代表世話人	三輪 俊和	北九州市民の会事務局長
2	代表世話人	上西 創造	キリスト者・9条の会北九州代表
3	代表世話人	近藤 隆子	新日本婦人の会八幡東支部長
4	代表世話人	篠田 清	日本共産党福岡県委員会副委員長
5	代表世話人	嶋田 昭英	小倉民商会長
6	代表世話人	田中 信而	戸畑革新懇世話人
7	代表世話人	中山 和彦	北九州地区労連議長
8	代表世話人	三宅 昌	財団法人健和会理事長
9	代表世話人	横光 幸雄	弁護士自由法曹団北九州支部
10	世話人	青木 信恭	戸畑革新懇事務局
11	世話人	有馬 和子	小倉南革新懇世話人
12	世話人	池村 好順	八幡西区革新懇世話人
13	世話人	石田 康高	日本共産党北九州市会議員団団長
14	世話人	磯田 英実	自治労連福岡県本部委員長
15	世話人	黒坂 佳男	小倉南革新懇事務局長
16	世話人	河野 よう子	国民救援会北九州総支部副総支部長
17	世話人	塩田 俊男	北九州第一法律事務所事務局長
18	世話人	須崎 和幸	北九州革新懇事務局長
19	世話人	田中 光明	日本共産党北九州市議会議員
20	世話人	日高 琢二	福岡医労連役員

21	世話人	藤本 修子	小倉タイムス記者
22	世話人	細川 達也	民青小倉地区委員会委員長
23	世話人	宗久 友明	北九州革新懇世話人
24	世話人	毛利 義廣	福岡県高齢者福祉生協副理事長
25	世話人	森下 宏人	門司革新懇事務局長
26	世話人	三輪 幸子	若松革新懇事務局長